

令和4年度の一般会計予算は過去最大となる 290億3,684万円

令和4年度予算特別委員会が2月25日、3月15日、16日に開催され、下記の各会計について審査を行い、3月22日の本会議において、多数の賛成をもって原案のとおり可決されました。

会計区分	本年度の予算	前年度の予算	比較
一般会計	290億3,684万円	255億3,377万円	35億 307万円 増額
4特別会計	146億3,819万円	144億 647万円	2億3,172万円 増額
2企業会計	52億6,353万円	42億3,664万円	10億2,689万円 増額
総計	489億3,856万円	441億7,688万円	47億6,168万円 増額

4特別会計：国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計

2企業会計：水道事業会計、下水道事業会計

ココに注目！

●中学校完全給食の実現に向けた取組がいよいよ始まります！

令和3年度は公共施設整備基金に中学校完全給食実施のための備えとしても5億円を積み立てました。そして令和4年度は、中学校給食のできるだけ早い実施に向けた取り組みとして、学校給食改善研究委員会の費用(46万円)が予算計上されました。いよいよ中学校完全給食の実現に向けての具体的な議論が始まるのか注目です。



質問：学校給食改善研究委員会の委員構成について？

回答：規則上、識者、調理員、栄養士、教員、保護者など10名以内の委員で構成されます。

質問：委員会の活動はすぐに始まるのか？

回答：いつ開始するか具体的な時期はまだ決まっていません。

できるだけ早い時期に実施したいと考えています。

※4月6日に第1回委員会が開催されました。

質問：令和4年度中に委員会でどのようなことが決定されるのか？

回答：まだ委員会が立ち上がっていない状況なので、

委員皆様にお諮りしてその議論の中で決定するものであると考えています。

意見：学校給食改善研究委員会に課せられたミッションをしっかりと提示し、この委員会でどこまで結論を出すのかを明確にして議論を進めていただきたい。



新年度予算を総チェック



令和4年度の予算審議の中で、議会の関心が高かった内容をピックアップしました！

質問:一般会計の予算総額が過去最大規模の290億円になったことについて？

回答:水城小学校改築等の投資的経費の増加、扶助費の増加および新型コロナのワクチン接種関連費用が全体予算額を押し上げました。

質問:総合計画審議会による第5次総合計画の検証状況について？

回答:庁内で委員会を立ち上げ総括を行っているところです。
第6次総合計画を策定するかについてはまだ判断をしていません。



質問:市の重点施策については、総合戦略推進委員会(まちづくりビジョン会議)の19人のメンバーが中心となって作り上げていくということか？

回答:市の重点施策については、同委員会に意見を伺いながら進めたいと考えます。

質問:待機児童数の見込みについて？

回答:新しい小規模保育園ができる令和4年度は42名、さらに120人規模の保育園ができる令和5年度には待機児童を解消したいと考えています。

質問:市内一斉避難訓練経費(100万円)の内容について？

回答:自治会、自主防災組織および関係諸機関に協力を依頼し、ハザードマップを活用して市民が避難所や避難経路を確認する訓練を中心に考えています。

質問:女性相談業務委託料(594万円)の内容について？

回答:DVをはじめとする女性に関する相談件数が年々増加しており、専門の相談員が相談を受ける体制を整えます。



質問:史跡水辺公園(市民プール)の施設改修工事(1,700万円)に関連して、今後の施設改修の計画について？

回答:令和4年度に庁内プロジェクトチームを立ち上げ、スポーツ施設に限らずその他の公共施設の再編についても検討を進め、抜本的な行財政改革プランの策定に取り組みます。



史跡水辺公園屋内プール

質問:証明書を発行する「にしのまどぐち」の実施状況について？

回答:地域包括支援サブセンターで月2回(第2・第4日曜日の午前中)開設しています。
1日当たりの利用件数は19.4件、発行枚数は27.2枚です。